

令和元年度一般会計補正

■一般会計予算総額 154億2828万円

■歳入歳出追加額 9億4026万円

【令和元年 第2回定例会】

6月定例会は6月10日から6月14日までの5日間の日程で開催された。平成30年度補正予算、9億4026万円を追加し総額154億2828万円とする令和元年度一般会計補正予算など18議案（予算11・条例5・その他2）と議員発議の意見書1件、最終日に追加議案（工事契約5）を審議、採決の結果、一般会計補正予算は賛成多数で可決、その他の議案は原案どおり全会一致で可決。

主な補正は、南阿蘇鉄道立野駅建て替えの設計費など駅周辺整備事業に4145万円、熊本地震で被災した木の香湯温泉の再建工事費6億967万円、移住定住促進に向けた空き家活用事業に2752万円、旧白水庁舎の解体・設計業務委託料・旧久木野庁舎の改修工事費8650万円などが新たな取組み。

一般質問は2氏が登壇し、行政の諸問題について質問した。

主な補正は

旧久木野庁舎改修工事費 8250万円

旧白水庁舎解体設計業務委託料 400万円

定住促進空き家改修工事請負費 2752万円

立野駅周辺整備事業（駐車場・旧駅舎解体・駅舎整備） 4145万円

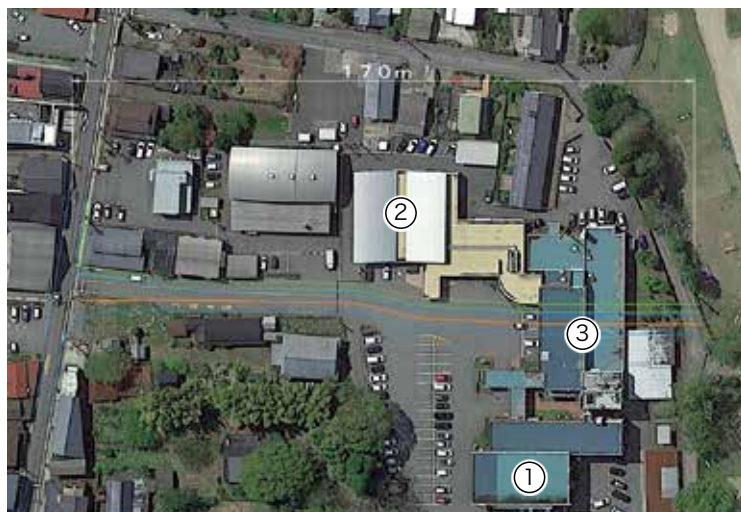
統合白水小学校校舎改修工事設計業務委託料 4588万円

農業用施設災害復旧工事（黒川地区農業用水路） 4615万円

久木野温泉センター木の香湯災害復旧費 6億967万円



旧久木野庁舎改修工事費（外壁）



①総合センター・②保健センター・③旧白水庁舎の全景